

先輩職員の声

北関東防衛局 企画部 住宅防音課 住宅防音企画室

合瀬 賢樹(H30一般事務採用)

■地方防衛局の志望動機は？

地域と国との連絡・調整を行い、自衛隊や地域の方々の活動を支援できる地方防衛局の業務を知り、興味を持ったからです。

■現在の職務内容は？

当課では、自衛隊や在日米軍の飛行場周辺の航空機騒音による障害を防止・軽減するため住宅に対する防音工事に必要な費用を住民の方々に助成する業務を主に行っています。基本的には職場での作業が多く、関係業者との調整業務や防音工事図面の審査や書類等の窓口業務を行っています。また実際に防音工事の現場に出向くこともあり、仕事の成果を形として確認できるのは、この仕事の魅力のひとつです。



■今まで印象に残った仕事は？

防音工事が終わった後、現場に完了確認に行った際に、住民の方に喜びや感謝の言葉をいただき、達成感・やりがいを感じる事が出来る業務であることを認識しました。

■プライベートの過ごし方は？

平日は業務が忙しく残業も多少ありますが、休日はツーリングや釣りなどを楽しんでおり、充実した生活を送っています。

■学生へのメッセージ



地方防衛局は様々な業務・地域で仕事を行うことができ、国民の安全や国防に携わる事の出来る仕事です。

皆さんの学んできた得意分野を活かし、国防の一端を担いませんか。

北関東防衛局 調達部 建築課 田尻 みなみ(H30建築採用)

■地方防衛局の志望動機は？

私は工業高校で3年間建築を学んでいました。いざ進路のことを考えたときに、私の両親が自衛官で幼い頃から身近に自衛隊があったこともあり、自衛隊施設のような特殊な施設の建設に携われたら面白いだろうなと思い、地方防衛局を志望しました。



■現在の職務内容は？

私の主な業務内容は工事監督業務です。具体的には、北関東防衛局で発注した工事について、図面の内容を把握し実際の現場の施工状況を確認して、工事受注者と協力しながら工事を進めていきます。



■今まで印象に残った仕事は？

担当していた百里基地の工事がとても印象に残っています。格納庫や整備場、弾薬庫など様々な工事を行っており、何をすることも初めての経験でとても勉強になりました。毎週のように現場に行っていたので、建物が完成した際は本当に達成感がありました。

■プライベートの過ごし方は？

最近では学生時代にやっていたバドミントンを再開して、充実したプライベートを送っています。平日でも同僚と仕事終わりに食事に行ったりして楽しく息抜きをしています。

■学生へのメッセージ

地方防衛局は、技術系を学ばれている方々にはとても面白い職場だと思います。特殊な施設の建設に携われるのはもちろんのこと、やはりスケールの大きな仕事が多いので、とても貴重な経験をすることが出来ます。若手職員も多く、なじみやすい職場なので、興味のある方は是非一度説明会等に来て頂ければと思います。一緒に仕事出来る日を楽しみにしています。

北関東防衛局 調達部 設備課 雪竹 琉聖 (H30機械採用)

■地方防衛局の志望動機は？

私は工業高校卒業後、高校時代に学んだ知識や技術を社会に貢献することが出来る職業に就きたいと考え、公務員として働きたいと考えていました。その際、地方防衛局の募集案内を見る機会があり、防衛省独自の施設等に携わる業務に興味を持ち、入省を決めました。



■現在の職務内容は？

主な業務内容は、自衛隊施設の建設工事における空調及び衛生設備等の積算・工事監督業務です。積算業務は、施設建設に係る工事費の算出を行います。工事監督業務は契約した工事について、図面や様々な仕様に則り工事を進めて行きます。

どの業務も分からないことばかりですが、少しずつ理解していくことでより幅広い知識を身につけることができ、やりがいも大きいです。



■今まで印象に残った仕事は？

自衛隊独自の建物を建設する工事に携わる上で、実際に建物を使用するユーザーである自衛隊の現地部隊より要望のあった性能を保持しつつ、工期や工事金額の兼ね合いも考えながら工事を進め、完成し実際に部隊が運用している現場を目にしたときは、とても達成感を感じました。

■プライベートの過ごし方は？

早く退行できる日は、同期や先輩とお酒や美味しいものを食べに行ったりしてリフレッシュしています。土日は、高校時代の友人たちと出かけたりして、月曜からの業務へのモチベーションをあげるようにしています。

■学生へのメッセージ

地方防衛局は一般的な庁舎だけでなく、自衛隊、在日米軍独自の施設である消音施設や格納庫等に関する業務に携わる事が出来ます。業務内容は、複雑なものもあり毎日が勉強ですが、建設工事に携わる技術力を身につけることができやりがいを持って仕事出来ます。